



# 栃木県の経済情勢報告


令和2年4月27日

財務省関東財務局  
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先  
宇都宮財務事務所 財務課  
電話番号 028-346-6301 (直通)

## 1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある」









項目	前回（2年1月判断）	今回（2年4月判断）	前回比較
総括判断	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに回復しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	

（注）2年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、感染症の影響により、弱含んでいる。生産活動は、弱含みの状況にあったが、感染症の影響により、足下で減産の動きが広がっている。雇用情勢は、改善の動きに一服感がみられる。

【各項目の判断】

項目	前回（2年1月判断）	今回（2年4月判断）	前回比較
個人消費	緩やかに回復しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる	
生産活動	弱含んでいる	弱含みの状況にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で減産の動きが広がっている	
雇用情勢	改善している	改善の動きに一服感がみられる	
設備投資	元年度は増加見込みとなっている	元年度は減少見込みとなっている	
企業収益	元年度は減益見込みとなっている	元年度は減益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超となっている	「下降」超となっている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年を上回っている	前年を上回っている	

【先行き】

先行きについては、感染症の影響による極めて厳しい状況が続く見込みであり、さらなる下振れリスクにも十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる」

百貨店・スーパー販売額、ドラッグストア販売額及び家電大型専門店販売額などが前年を上回っているものの、乗用車の新車登録届出数等は前年を下回っている。また、足下では感染症の影響により宿泊や飲食サービスなどを含めて弱い動きとなっており、個人消費は全体として、感染症の影響により、弱含んでいる。

## （主なヒアリング結果）

- 2月下旬の学校休校要請以降、冷凍食品等の売上が急増し、客単価が高くなっている。外食控えから家で食べようという動きもある。3月までの売上は前年を上回っている。4月に外出自粛要請をふまえて一部店舗の営業時間を短縮しているが、巣ごもり消費が続いていることから、売上が前年を下回るほどの影響はないと考えている。（スーパー、中堅企業）
- 感染症の影響で、高機能の空気清浄機、パソコン、ゲーム機、高機能の調理家電、掃除機、ミシンなどの売上が好調である。しかしながら、3月以降は外出自粛の影響が強まってきており、売上が減少傾向にある。（家電量販店、中小企業）
- 軽乗用車を中心に人気車種もあるが、消費税率上げや感染症の影響により、3月の売上台数は約3割減少しており、4月も同様の減少を見込んでいる。（自動車販売店、中小企業）
- 3月は感染症の影響で宿泊予約のキャンセルが増え、宿泊客数が前年比約5割減少した。4月やゴールデンウィークの予約は全客室数の1割にも満たない。現在、経営している宿泊施設の半分以上を休館している。（宿泊、中小企業）
- 暖冬により2月の売上は前年を上回ったが、感染症による外出自粛要請で来店客が減少したことから、3月の売上は前年比約1割減少した。感染拡大により、4月は3月よりも厳しいと見込んでいる。（飲食サービス、中堅企業）

## ■ 生産活動 「弱含みの状況にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で減産の動きが広がっている」

鉱工業生産指数を業種別にみると、業務用機械、生産用機械、輸送機械、電気機械は上昇しているものの、金属製品は低下しているなど、弱含みの状況にあったが、感染症の影響により、足下で減産の動きが広がっている。

- 感染症の影響で2月以降、中国や欧米向けの輸出が2割程度減少している。国内向けはまだ影響を受けていないが、今後は影響を受けるとみている。（業務用機械、大企業）
- 2月に中国からの部品供給が遅れ、生産は約4割減少した。3月は2月の遅れを挽回し、生産を増やせた。現在、部品供給の遅れは改善の兆しがあるが、懸念事項である。（生産用機械、大企業）
- 自動車メーカーの海外販売が低調なことから、当社部品の生産も減少気味である。さらに3月後半から感染症の影響による自動車メーカーの輸出減少や国内外の工場の操業停止等の動きを受け、生産は大幅に減少している。（輸送機械、大企業）
- 自動車関連部品の生産は、3月までは中国経済減速などの影響で減少していたが、4月は感染症の影響で激変し約2割減少している。今後は3割以上の減少を見込むため、一時帰休を予定している。（金属製品、中小企業）

## ■ 雇用情勢 「改善の動きに一服感がみられる」

有効求人倍率が低下しているほか、足下では感染症の影響がみられるなど、雇用情勢は改善の動きに一服感がみられる。

- 中国における需要減少により生産を減らしていることから、非正規社員を少しずつ減らしている。（生産用機械、大企業）
- 今春の新規採用者は内定者の約半分であった。引き続き、人手不足の状況であるが、3月以降は感染症の影響で営業時間を短縮しており、今後はわからない。（飲食サービス、中堅企業）

## ■ 設備投資 「元年度は減少見込みとなっている」（全規模・全産業）「法人企業景気予測調査」2年1～3月期

- 元年度の設備投資計画額をみると、製造業では前年比7.6%の増加見込み、非製造業では同6.6%の減少見込みとなっており、全産業では同1.2%の減少見込みとなっている。

## ■ 企業収益 「元年度は減益見込みとなっている」（全規模）「法人企業景気予測調査」2年1～3月期

- 元年度の経常利益（除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」）をみると、製造業では前年比8.4%の減益見込み、非製造業では同8.4%の減益見込みとなっており、全体では同8.4%の減益見込みとなっている。

## ■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」（全規模・全産業）「法人企業景気予測調査」2年1～3月期

- 企業の景況判断BSIを現状判断についてみると、全規模・全産業で「下降」超となっている。なお、先行きについて、全規模・全産業でみると、2年7～9月期に均衡となる見通しとなっている。

## ■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、分譲住宅は前年を上回っているものの、貸家、持家は前年を下回っており、全体としては前年を下回っている。

- 受注動向は、貸家がかなり落ち込んでいる。また、感染症の影響で、中国からの供給が滞っているため、トイレ、洗面所、キッチン等の備品が納入されず、住宅の引渡しが遅れている。（不動産、大企業）

## ■ 公共事業 「前年を上回っている」

- 前払金保証請負金額をみると、国、県、市町いずれも前年を上回っている。

## ■ 企業倒産 「件数は前年を上回っているものの、金額は前年を下回っている」



# 栃木県の経済情勢報告

## 資料編

令和2年4月27日

財務省関東財務局  
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先  
宇都宮財務事務所 財務課  
電話番号 028-346-6301 (直通)

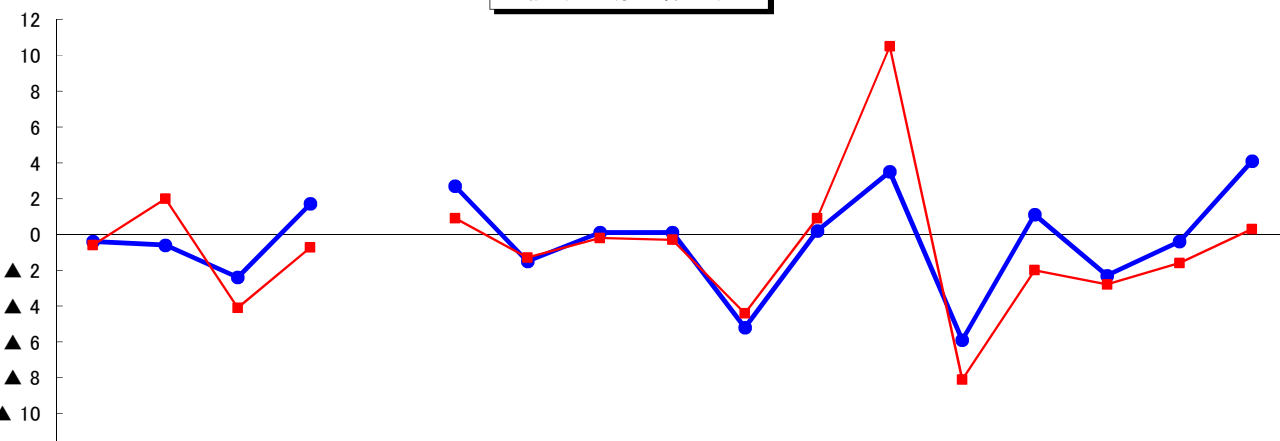
# 1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる

[グラフ1]

百貨店・スーパー販売額  
＜前年同期比増減率＞

(%)



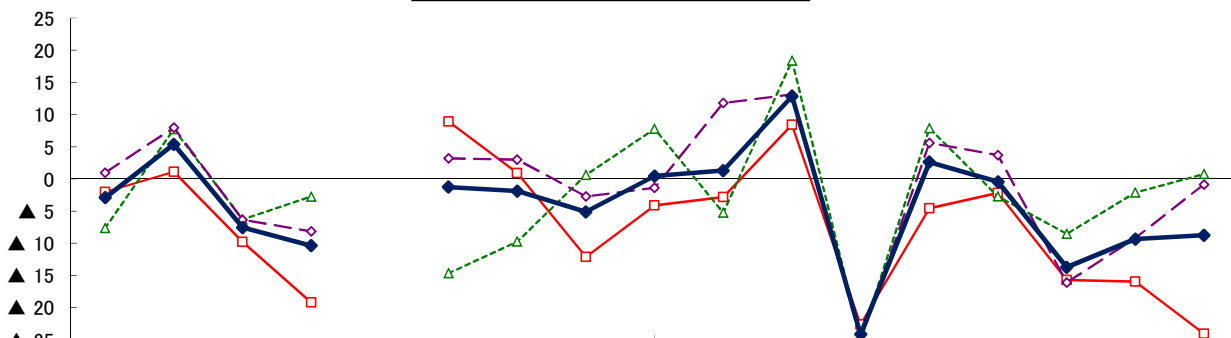
	31年				元年				2年							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
● 栃木県	▲ 0.4	▲ 0.6	▲ 2.4	1.7	2.7	▲ 1.5	0.1	0.1	▲ 5.2	0.2	3.5	▲ 5.9	1.1	▲ 2.3	▲ 0.4	4.1
■ 全国	▲ 0.6	2.0	▲ 4.1	▲ 0.7	0.9	▲ 1.3	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 4.4	0.9	10.5	▲ 8.1	▲ 2.0	▲ 2.8	▲ 1.6	0.3

出典：「商業動態統計」(経済産業省)を加工 ※全店ベース

[グラフ2]

乗用車新車登録届出台数(栃木県)  
＜前年同期比増減率＞

(%)



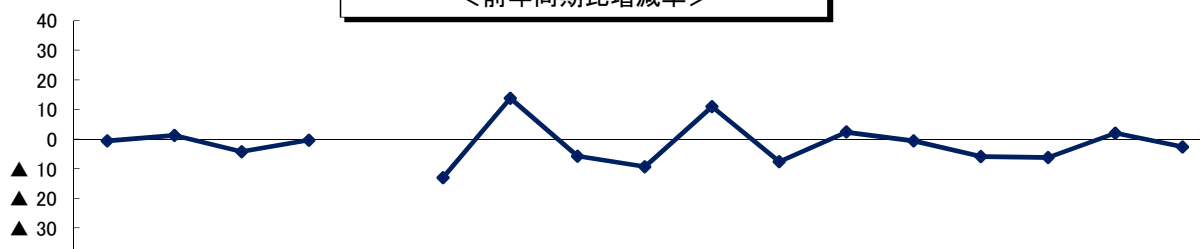
	31年				元年				2年							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
□ 普通車	▲ 2.0	1.1	▲ 9.8	▲ 19.2	8.9	0.9	▲ 12.1	▲ 4.1	▲ 2.8	8.4	▲ 22.6	▲ 4.6	▲ 2.2	▲ 15.7	▲ 16.0	▲ 24.1
△ 小型車	▲ 7.7	7.7	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 14.6	▲ 9.7	0.6	7.8	▲ 5.3	18.4	▲ 24.9	7.9	▲ 2.7	▲ 8.5	▲ 2.1	0.7
◇ 軽乗用車	1.0	7.9	▲ 6.4	▲ 8.2	3.2	3.0	▲ 2.7	▲ 1.4	11.8	13.1	▲ 25.0	5.6	3.7	▲ 16.1	▲ 9.2	▲ 0.9
● 合計	▲ 2.9	5.4	▲ 7.6	▲ 10.4	▲ 1.3	▲ 1.9	▲ 5.1	0.4	1.3	12.8	▲ 24.2	2.6	▲ 0.5	▲ 13.7	▲ 9.3	▲ 8.7

出典：「新車登録台数」(社)日本自動車販売協会連合会を加工、「軽四輪車県別新車販売台数」(社)全国軽自動車協会連合会を加工

[グラフ3]

家計消費支出(二人以上の世帯・宇都宮市)  
＜前年同期比増減率＞

(%)



	31年				元年				2年							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
● 家計消費支出額	▲ 0.6	1.3	▲ 4.2	▲ 0.3	▲ 12.9	13.8	▲ 5.7	▲ 9.3	11.0	▲ 7.6	2.4	▲ 0.6	▲ 5.9	▲ 6.1	2.1	▲ 2.6

出典：「家計調査」(総務省)を加工

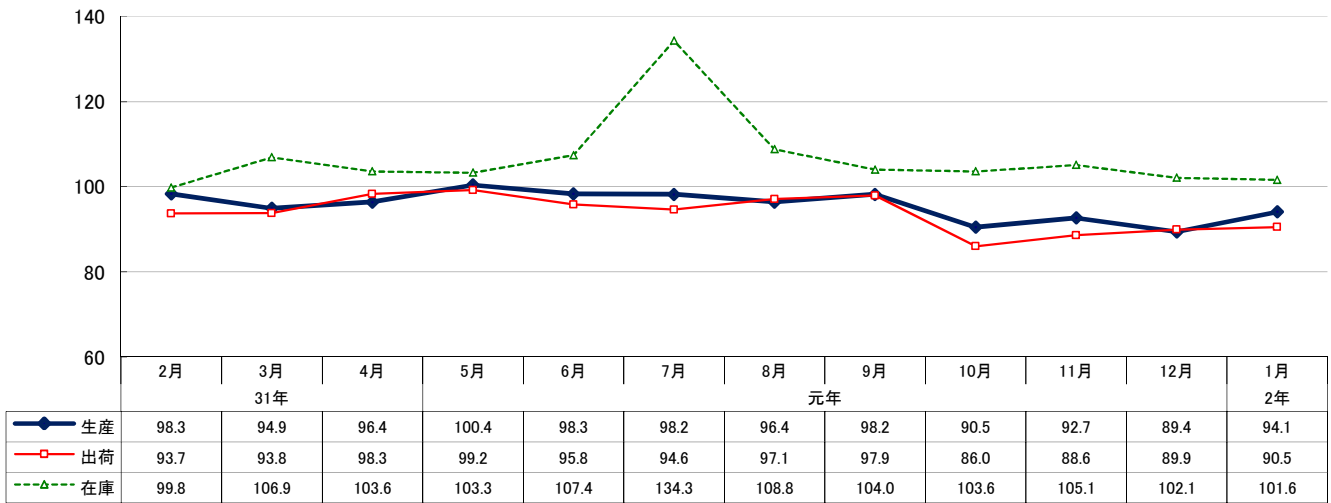
## 2. 生産活動

弱含みの状況にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で減産の動きが広がっている

[グラフ4]

(指数:H27=100)

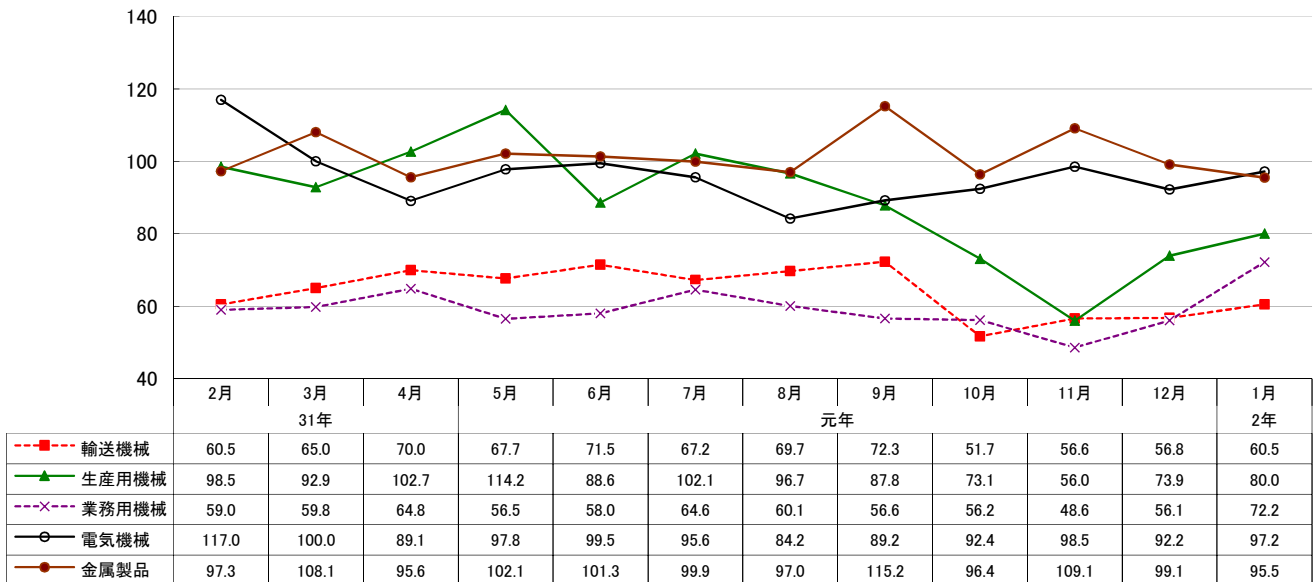
鉱工業指数(栃木県・季節調整値)



[グラフ5]

(指数:H27=100)

鉱工業生産指数(栃木県・業種別、季節調整値)



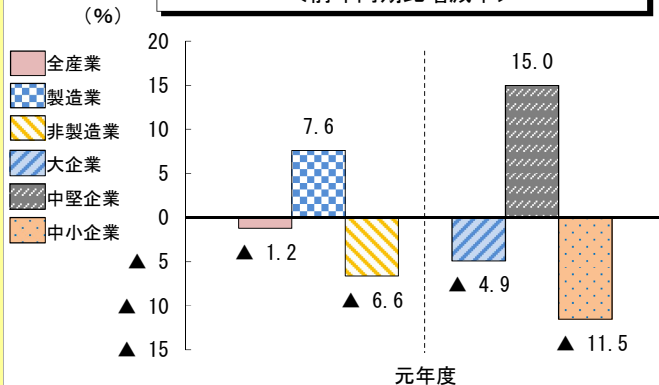
出典:「栃木県鉱工業指数」(栃木県)を加工

## 3. 設備投資

元年度は減少見込みとなっている

[グラフ6]

設備投資計画額(栃木県・全規模全産業ベース)  
＜前年同期比増減率＞

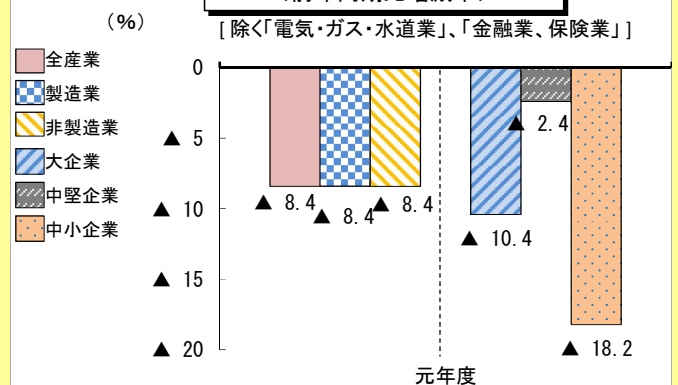


## 4. 企業収益

元年度は減益見込みとなっている

[グラフ7]

経常利益(栃木県・全規模ベース)  
＜前年同期比増減率＞



出典:「法人企業景気予測調査(令和2年1~3月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

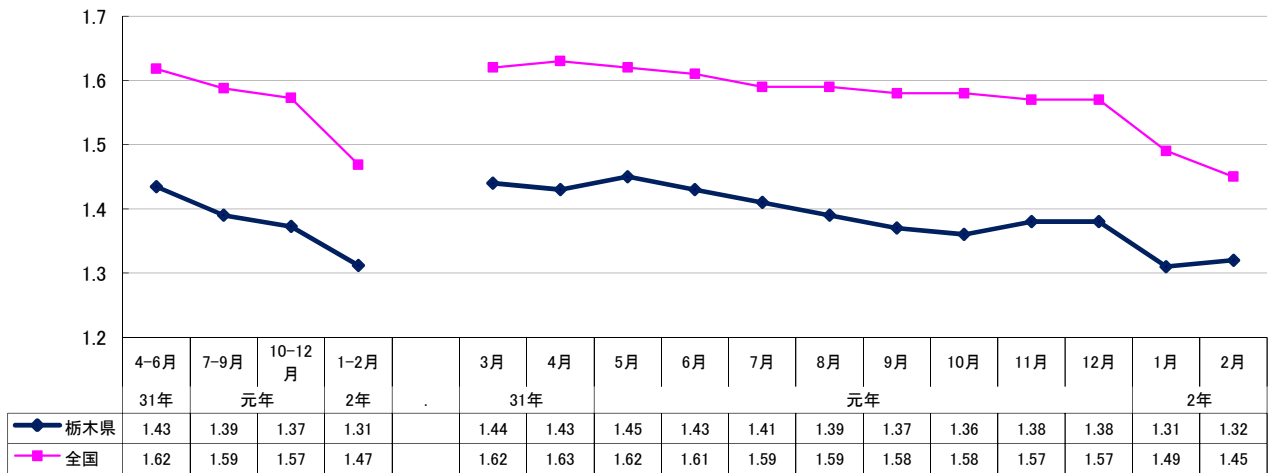
## 5. 雇用情勢

改善の動きに一服感がみられる

[グラフ8]

(倍)

有効求人倍率(季節調整値)

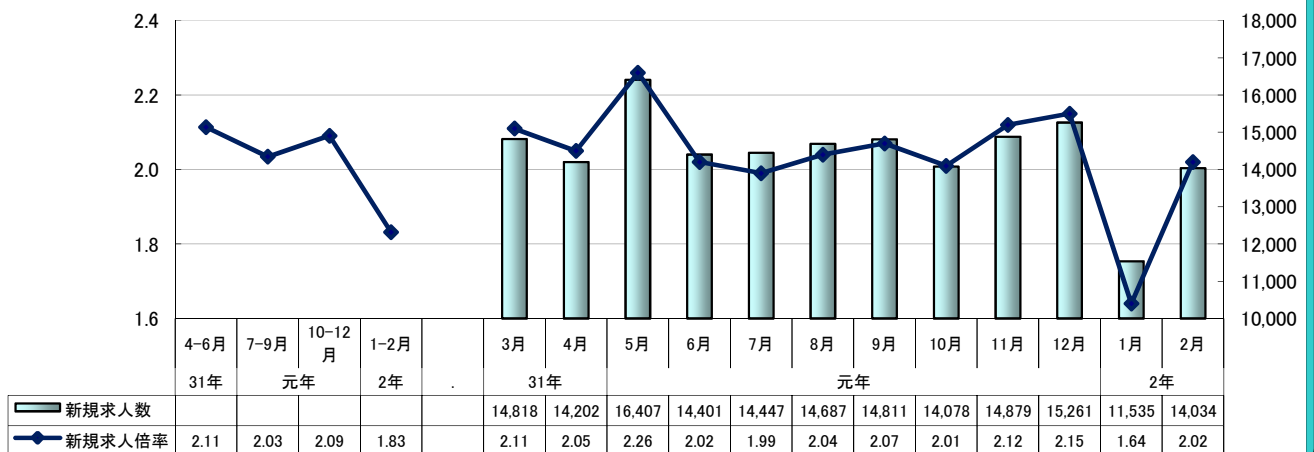


[グラフ9]

(倍)

新規求人数、新規求人倍率(栃木県・季節調整値)

(人)



出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

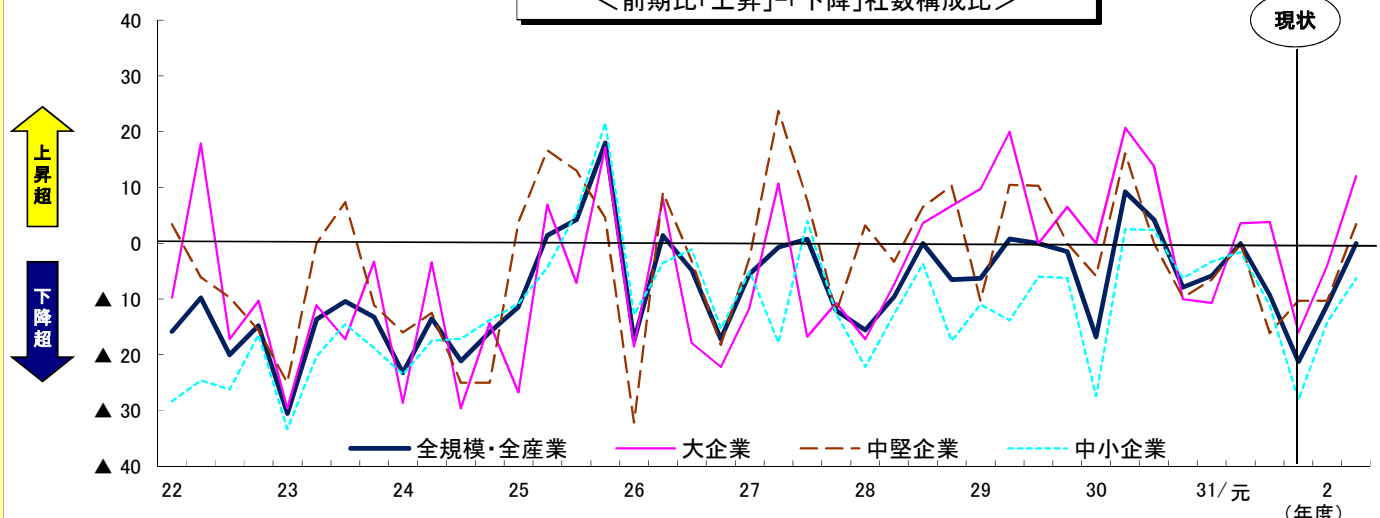
## 6. 企業の景況感

「下降」超となっている

[グラフ10]

(%ポイント)

企業の景況判断BSI(栃木県・全規模全産業ベース)  
＜前期比「上昇」-「下降」社数構成比＞



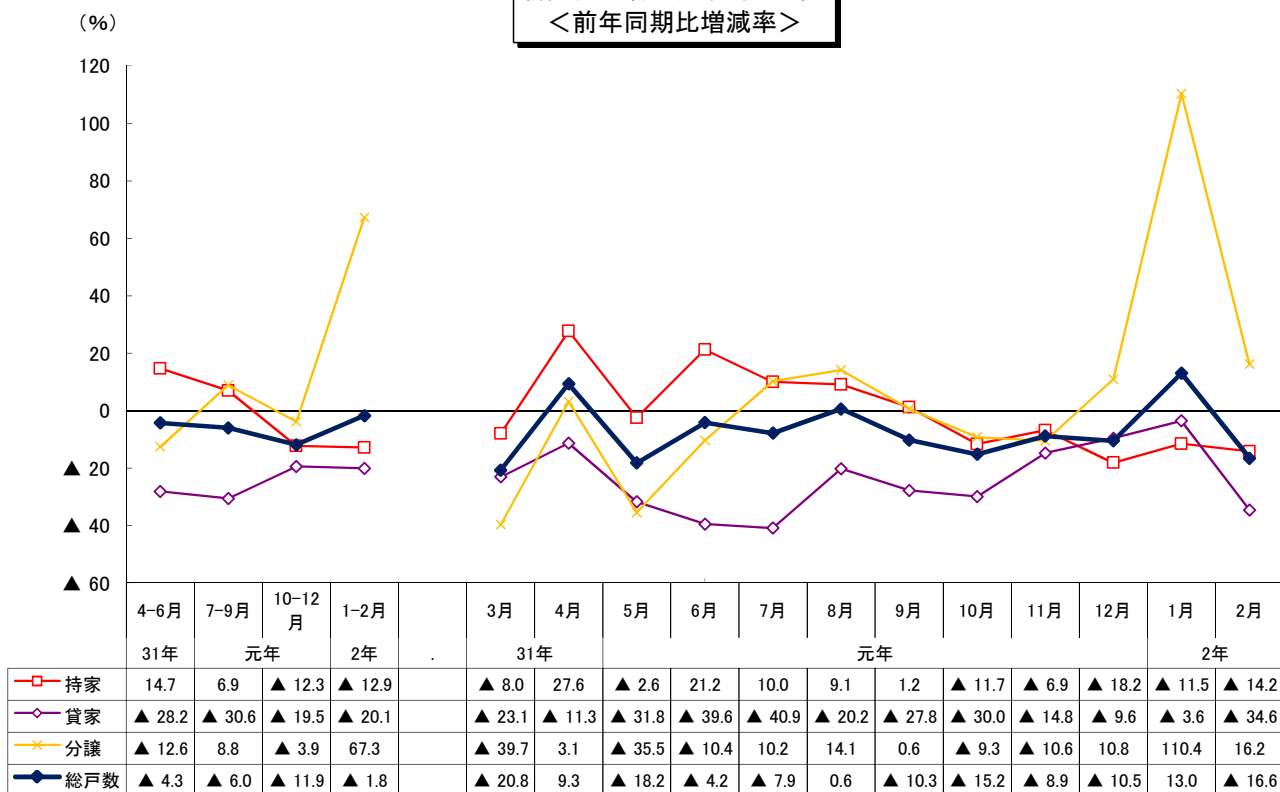
出典：「法人企業景況予測調査(令和2年1~3月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

## 7. 住宅建設

前年を下回っている

[グラフ11]

新設住宅着工戸数(栃木県)  
＜前年同期比増減率＞



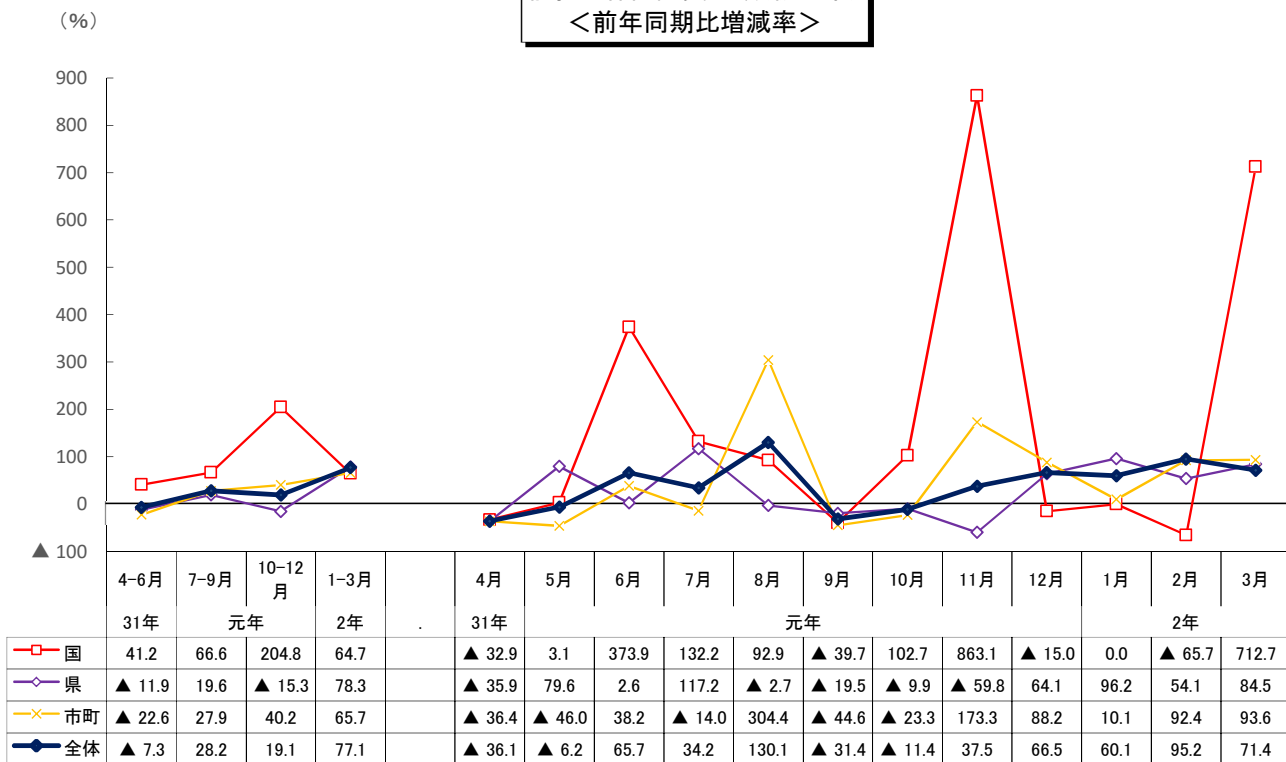
出典：「住宅着工統計」(国土交通省)を加工

## 8. 公共事業

前年を上回っている

[グラフ12]

前払金保証請負金額(栃木県)  
＜前年同期比増減率＞



出典：「公共工事前払金保証統計」(北海道建設業信用保証㈱、東日本建設業保証㈱、西日本建設業保証㈱)を加工

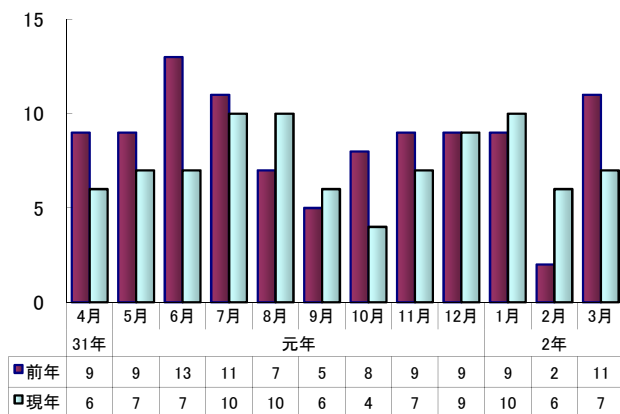


## 9. 企業倒産

件数は前年を上回っているものの、金額は前年を下回っている

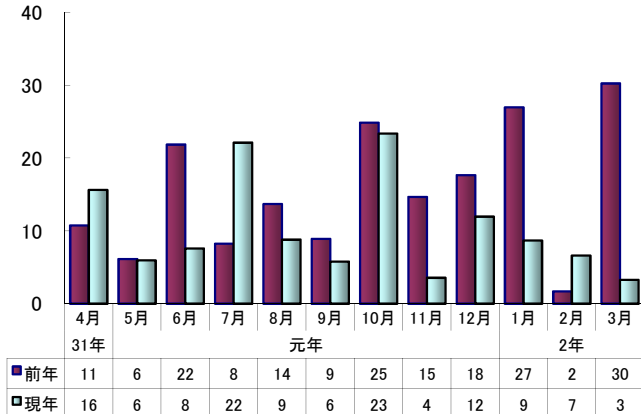
[グラフ13]  
(件数)

企業倒産件数(栃木県)  
<負債金額10百万円以上>



[グラフ14]  
(億円)

企業倒産負債金額(栃木県)  
<負債金額10百万円以上>



出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(株)東京商工リサーチ 宇都宮支店を加工